

資料提供	
令和7年7月3日	
担当課（担当者）	電話
鳥取県立鳥取ハローワーク（ 福田）	0857-51-0501

## 県立鳥取ハローワークにおける個人情報（登録企業担当者メールアドレス）の流出

鳥取県立鳥取ハローワークにおいて、登録企業にメール配信する際にメールアドレスが流出しました。  
このため、流出判明後直ちに今回の経緯等の説明と謝罪を行いました。  
今後、同様の事案が起きないよう再発防止策を講じて、個人情報の適切な管理に努めます。

記

### 判明した日時

令和7年6月30日（月）午後5時30分頃

### 流出した情報

登録企業の担当者67名分のメールアドレス

### 流出した経緯

鳥取県立鳥取ハローワークの担当職員が、6月30日（月）午後5時27分、登録企業にメール配信する際に、送信先メールアドレスを「bcc」欄に入れて送信すべきところを不注意により「宛先」欄に入れて送信した。  
担当職員がメール送信後、所属職員が送信済メールを見て「bcc」欄で送信しなかったことに気付き、流出が判明した。

### 発生原因

担当職員が、不注意によりメールアドレスを「bcc」欄ではなく「宛先」欄に入れ、送信しようとした際、宛先設定に誤りがないか確認を求めるメッセージ表示が出たが、送信を急ぎ、確認が不十分なまま、各項目にチェックを入れ、送信してしまった。  
外部の者にメールを送信する際には、送信前に他の職員によるチェックを受けるようにしていたが、この対応の徹底ができていなかった。

### 対応状況等

流出判明後、直ちに今回の経緯の説明、謝罪及び受信済メール削除の依頼をメール及び電話にて行った。

### 再発防止策

- 複数の外部の者にメールを送信する際には、「bcc」欄にメールアドレスを入力し、送信前にあらかじめ定めておいた他の職員によるチェックを必ず受ける。
- あらかじめメールアドレスを難形登録しておくことで、次回からは宛先欄を入力せずに、メールを作成することができる機能も業務に応じて活用する。
- 所属長から所属全職員に対し、外部の者にメールを送信する際の注意事項を改めて説明し、メールアドレスを含む個人情報の重要性に対する意識向上と管理徹底を図り、再発防止に努める。